

仮想アース Crystal EpL の導入(5)(HP 収載)

—fidata HFAS1-S10 の再生—

1. 始めに

前報(2)においてスイッチングハブへの Crystal EpL の適用を行い、前報(3)において取り外した Clone2L と自作の仮想アースをルーターに転用しました。その結果を fidata HFAS1-S10 の再生で確認します。

2. Crystal EpL と自作仮想アースの試聴計画

スイッチングハブへの Crystal EpL の適用を行い、Clone2L 経由で自作の仮想アースをルーターに転用した結果を fidata HFAS1-S10 の Spotify Connect の再生で確認します。

試聴音源は、Spotify から下記を選択します。

Spotify

ウジェーヌ・イザイ 無伴奏ヴァイオリンソナタ

ヒラリー・ハーン (ヴァイオリン)

バッハ 無伴奏ソナタ・パルティータ

堀米ゆず子 (ヴァイオリン)

バッハ Auf's Lautenwerk

Alberto Crugnola (リュート)

ヴィヴァルディ チェロ協奏曲集

Harietto Krijgh (チェロ)

Candida Thompson 指揮 Amsterdam Symfonietta

3. Crystal EpL と自作仮想アースの試聴結果

前報(4)の Sonica DAC の Spotify Connect の再生では、次のような印象が述べられています。

「イザイの無伴奏ヴァイオリンソナタは、ダイナミックな表現から静逸な表現までヒラリー・ハーンのボウイングの様がよく再現されています。ピチカート之余韻もしっかり出ています。

バッハの無伴奏ソナタ・パルティータは、ともすれば粗さがあつたものが、ディテールまでよく再現されています。

ヒラリー・ハーンのヴィヨームも堀米ゆず子のガルネリも演奏会で聴いています。両者の音色の違いがよく分かります。

バッハの **Aufs Lautenwerk** は、リュートのソフトタッチのピックと豊かな余韻が出ています。

ヴィヴァルディのチェロ協奏曲集は、**Krijgh** のチェロの柔らかい音色と **Amsterdam Synfonietta** の爽やかな演奏が環境音も含めてリアルに響きます。」
今回の **fidata HFAS1-S10** の **Spotify Connect** の再生もまったく同様の結果ですが、再生経路の違いにより、今回の方がストレートでダイナミックな表現であり、前報(4)の方がスタティックで細やかな表現という違いがあります。

4. まとめ

スイッチングハブへの **Crystal EpL** の適用を行い、**Clone2L** 経由で自作の仮想アースをルーターに転用した結果により、**fidata HFAS1-S10** の **Spotify Connect** の再生が、前報(4)と同様、これまでロスレス配信の限界と思っていたことが間違いであったと思われるくらいグレードが上がってきました。但し、再生経路の違いにより、音質の傾向は若干異なります。

以上